

〈番組審議会開催に関する報告〉

令和7年3月

平塚市宝町3-1平塚MNビル10F

湘南ケーブルネットワーク株式会社

代表取締役 柏手 茂

1. 開催日時：令和7年3月12日（水）15：00～16：00
2. 開催場所：湘南ケーブルネットワーク株式会社 会議室

3. 委員の出席 委員の総数 5名
出席委員数 5名

出席委員 石川 旺（上智大学文学部新聞学科名誉教授）
樋口 喜昭（東海大学文化社会学部広報メディア学科教授）
佐藤 則子（湘南百番寄席 席亭・中華百番 代表）
新堀 将一（平塚青年会議所 元理事長）
若狭 裕樹（平塚商工会議所青年部 元会長）

放送事業者 柏手 茂（代表取締役社長）
太田 努（専務取締役）
村上 実樹（制作編成グループ担当次長）
尾仲 善文（制作編成グループ担当次長）

4. 議題 ①番組審議会（審議機関）について
②ケーブルテレビ事業概要について
③地域チャンネル番組編成について
④現行の放送番組について
⑤その他

5. 議事録の概要

開業 35 年が過ぎて、地域の皆さんに感謝を述べる。

ケーブル事業について、10 年前からケーブル線の光化をすすめ、

昨年エリア内完全網羅を報告

放送の競合は、NET ストリーミングで、それに対抗してローカルコンテンツの充実が重要視となることから、来年度から行政と連携して防犯・防災カメラ 18 台設置して、コミチャンで運用。

更に各家庭での防犯カメラを安価で提供、防災無線を繰り返し聞けるサービスを展開予定と開会の挨拶を行う

その後、専務取締役・太田努よりケーブルテレビ事業について説明

また、制作編成担当・村上実樹より令和 6 年度のコミュニティチャンネル

(湘南チャンネル) の編成・番組について説明のうえ、審議委員よりご意見を伺った

6. ご意見の内容

◇サービスなどについて

・定点カメラの設置基準は…

→地元行政の意見を聞きながら河川カメラとは重複せず、
プライバシーに配慮した場所を検討

・防災無線のリピート放送とは…

→防災無線の音源を独自で録音して、データ放送で地域ごと（1市5町）で
放送（発報から約1時間程度）

・みるプラスについて…

→今年2月から動画配信サービス開始。コミュニティチャンネル・専門チャンネルの
一部の番組（映画やドラマ・アニメ）※NHK プラスやTVerに類似したサービス
コミュニティチャンネルに関しては、3か月から半年視聴可能

◇現行の番組について

・「情報カフェ！湘南館ワイド」「アナセン Lunch 情報」は面白い

・「情報カフェ！湘南館ワイド」内で次回の予定（取材対象）を紹介することで、
視聴者の行動・視聴促進につながるのでは…

→検討します

- ・番組内で紹介するお店情報などは、切り抜き素材として YouTube のショートなど紹介することで、宣伝効果・視聴回数増加につながるのでは…
東海大学の学生が制作するミネスタウェブでは、取材先を Google マイマップという機能を使用して、落とし込んでいる
→検討します
- ・「How's YEG」についてメンバー企画があっても良いし、公開セミナーをコミュニティチャンネル内の一つのコンテンツとしてみては…
→以前は講演会をメインにした番組もあって放映していたが、長尺の番組が観られない
コロナなどがあって、現状は放映出来ていないが、
再度番組を立ち上げて良いのではと思うので検討します
- ・コミュニティチャンネルの視聴率について
→少ないサンプルですが、数字を取っています
- ・番組数が年々増えていますが、制作スタッフの負担などは…
→ほとんどが内製ですが、多少、外部スタッフの協力も得て制作
更に、制作スタッフそれぞれのスキルアップをはじめ、撮影機材・編集環境などが
以前に比べて強化されたことでの結果

以上